

待たずに、すぐにお湯が使える
『魔法びん電気即湯器』 2月1日(水)新発売
捨て水は即湯器設置前と比較してわずか1/20※

TOTOは、寒い冬場でもすぐにお湯が使える『魔法びん電気即湯器』(洗面化粧台用)を2月1日(水)に発売します。

出湯までの時間がほぼゼロの約1秒となるため、従来「捨て水」と呼ばれていた「湯が出てくるまでの配管に残っている水」が大幅に節約できます。即湯器を設置しない場合と比較して従来の約2Lから1/20の100ml※となり、時間も水も節約し、快適に利用いただけます。

即湯器は、「タイガー魔法瓶株式会社」との共同開発で、真空層と空気層の2重の魔法びん構造でタンク全体を覆っており、高い保温性能を実現しています。

また、即湯器自体の大きさも非常にコンパクトな設計になっているため、洗面化粧台の収納スペース(引き出し)のさらに奥に設置できます。

現在家庭で使われている洗面化粧台にも設置可能なため、新築だけでなく一戸建て住宅の2階など、湯待ち時間の長かった場所に最適な商品です。



設置イメージ写真



【魔法びん電気即湯器 セット希望小売価格】

64,700円～(税抜/組立費別途)

67,935円～(税込/組立費別途)

(セット内訳: 本体、その他付属品)

写真の高解像度データをご用意しています。

下記URLよりTOTOホームページ「ニュースリリース欄」へアクセスいただき該当ニュースリリースページよりダウンロードいただけます <http://www.toto.co.jp/press/>

【商品の主な特長】

- ① 待たずに湯が使い、「捨て水」は、設置しない場合の1/20※
- ② 魔法びん構造で、高い保温性を実現。放熱量は従来品と比較して1/3
- ③ コンパクト設計で、設置後も収納量の変化なし(引き出しタイプ)

販売目標

発売3年目で約12,000台/年を見込んでいます。

開発経緯

TOTOが独自に洗面化粧台のもったいないと感じる点についてヒアリングしたところ、「水の出っぱなし」に次いで「捨て水を捨てること」という声が挙がってきました。水自体がもったいない、と感じると同時に、お湯が出るまでに待つ時間ももったいない、という意見も出てきました。

そこで、この2つの「もったいない」を解決し、即湯器自体のサイズに関しても、洗面所は様々なものを収納する場所であることから新たに再検討することとしました。

また、お湯を保温する、という技術に関しては、タイガー魔法瓶株式会社と共同開発し、保温性を高め、より少ないエネルギーで保温できるようにするなど環境へも配慮しました。

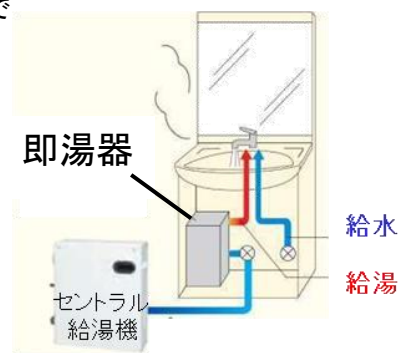
商品の主な特長

①待たずにお湯が使える、「捨て水」は、設置しない場合の1/20

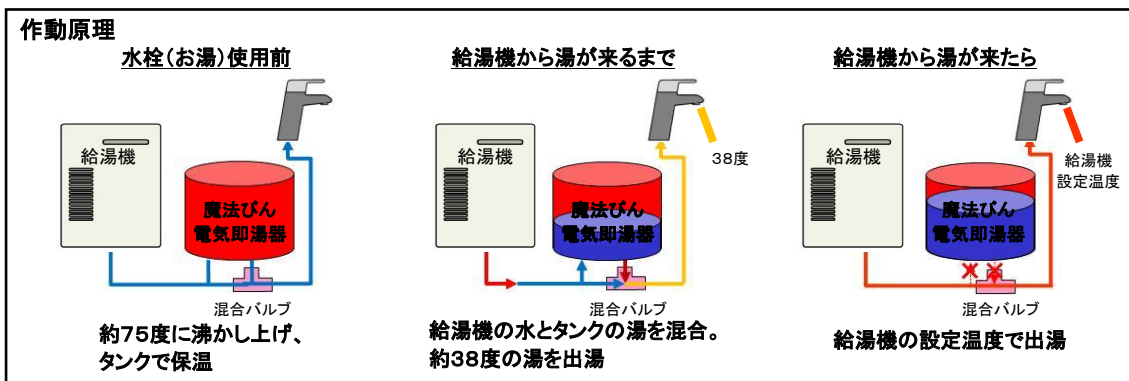
セントラル給湯機でお湯を使っているご家庭では洗面化粧台でお湯を使う際、特に一戸建て住宅の2階などでは、お湯が出てくるまでに数十秒の時間がかかり、その間は「湯が出てくるまでの配管に残っている水」である「捨て水」が出ています。

この捨て水は1回の利用で約2L出ており、時間にして約24秒間待ち時間が発生しており、年間では11,800Lもの水が捨て水となっています。(※)

この「魔法びん電気即湯器」を設置すると、捨て水は100ml/回、待ち時間はほぼゼロの約1秒となり、冬場でも待たずに快適に使うことができます。

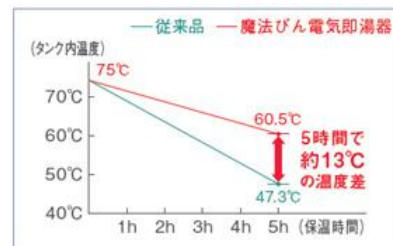
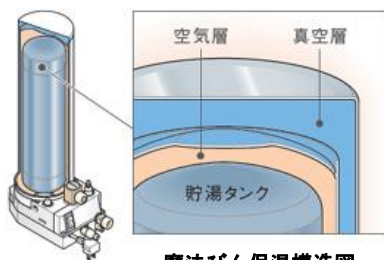


魔法びん電気即湯器設置イメージ



②魔法びん構造で、高い保温性を実現。放熱量は従来品と比較して1/3

即湯器に貯湯されるお湯の保温性を高めるため、タイガー魔法瓶株式会社と本体を共同開発しました。保温構造部は同社が長年培った真空断熱技術を利用し、「真空層」と「空気層」の2重構造となっています。TOTO従来品と比較して、温度低下の差は5時間後で約13度、放熱量は1/3を実現しています。



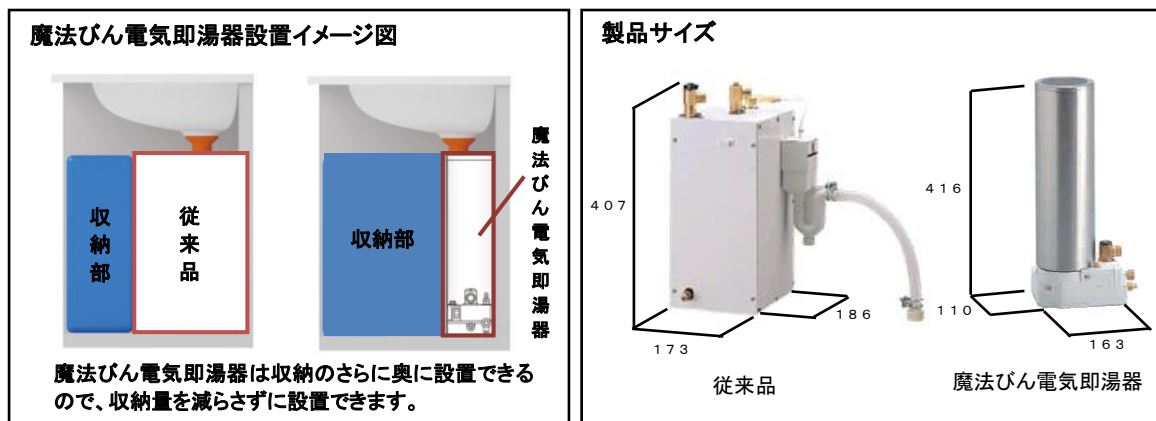
従来品との保温性能比較
(外気温 15°C時)

③コンパクト設計で、設置後の収納量変化なし(引き出しタイプ)

従来の商品に比べて、奥行きをコンパクトに設計しました。

奥行きがコンパクトになったことで、従来設置ができなかった、洗面化粧台の引き出しタイプにも設置が可能となりました。

さらに洗面化粧台下の引き出し収納のさらに奥に設置できるため、収納量を減らすことなく、設置できるようになりました。



※試算条件

湯待ち時間: 24秒(流量: 5.0/分、1階給湯器から2階洗面化粧台までの配管距離 15m(配管径13A)、瞬間式給湯器の温度立ち上がり時間含まず)

給水温度: 15°C

沸き上がり温度: 75°C

水栓からの出湯温度: 35°C

出湯量: 5L/min

給湯機設定温度: 42°C

家族構成: 4人家族

年間使用日数: 365日

使用量: 省エネ法住宅事業主の判断基準による

使用料金: 電気=22円/kWh、ガス=165円/m³、水道=265円/m³

CO₂換算係数: 電気=0.378kg/kWh、ガス=2.31kg/m³、水道=0.59kg/m³

ランニングコスト試算

(水道+ガス+電気料金の合計)

	給湯器単独	給湯器+即湯器
水道	18.6	10.5
ガス	24.9	13.7
電気	0	21.3
合計	43.5	45.5

単位: 円/日

■環境ビジョン「TOTO GREEN CHALLENGE」



TOTOは水まわりのトップメーカーとして、従来からの環境活動をさらに加速するため、環境ビジョン「TOTO GREEN CHALLENGE」を2010年4月よりスタートさせました。

詳しくは<http://www.toto.co.jp/company/press/2010/04/07.htm> をご覧ください。

以上に関するお問い合わせは下記までお願いします。

<TOTO 広報部>

東京広報グループ 担当: 浅妻(あさづま)、久野(くの)

東京都港区虎ノ門1-1-28

TEL: 03(3595)9422

本社広報グループ 担当: 箭野(やの)

北九州市小倉北区中島2-1-1

TEL: 093(951)2901

<お客様からの問合せ先> お客様相談室 TEL: 0120(03)1010

<TOTOホームページ> <http://www.toto.co.jp>

<水まわりのまめ知識「ティドビット」> <http://www.toto.co.jp/tips/tidbit/index.htm>

このリリースは、北九州経済金融記者クラブに投函しています。
また、TOTOホームページでもご覧いただくことができます。